



飯豊町社会福祉協議会広報

# しあわせ

社会福祉法人  
飯豊町社会福祉協議会

No.135 (2023.9)

発行者：社会福祉法人 飯豊町社会福祉協議会  
発行日：令和5年9月7日（年2回発行）  
E-mail：iideshakyo@poem.ocn.ne.jp  
URL：http://www.iide-shakyo.jp/

## 目次

- 02 飯豊町社会福祉協議会 会長就任のあいさつ
- 03 理事・監事の紹介（令和5年6月23日改選）
- 04 新年度職員体制
- 05 令和5年度「事業計画及び予算の概要」
- 07 令和4年度「事業報告及び決算の概要」
- 08 報告「在宅高齢者の日常生活に関する調査」
- 10 日帰り介護センター「福祉の里めざみ」リニューアル
- 11 広告協賛企業紹介

本誌は、皆様から寄寄せいただいた共同募金の配分金及び企業から協賛いただいた広告掲載料を使用させていただき発行しております。



飯豊町社会福祉協議会広報

しあわせ

No.135

令和5年9月7日発行

編集／飯豊町社会福祉協議会 事務局長／伊藤 雅志  
住所／〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字橋364-2番地

TEL 0238-72-3353 FAX 0238-72-3532

## 感謝録

みなさまのご厚志に心よりお礼申し上げます

〈今号では今年1月14日から8月10日までに届けられた善意を掲載させて頂いております〉

### ●社会福祉事業のために寄附を寄せられた方々（順不同）

NTT 東日本山形グループ社会貢献推進会議 様 御 NTT 東日本 - 東北山形支店 様  
 御 NTT 東日本 - 南関東営業支援・支援センタ 様 御 エヌ・ティ・ティエムイー山形 NWSC センタ 様  
 御 NTT 東日本サービス山形 116 センタ 様 飯豊町立手ノ子小学校 様  
 原田 直美 様（手ノ子） 鈴木 好洋 様（高峰） 渡部 みゑ子 様（白川）

### ●生活困窮者等の支援のために食料品を寄附いただいた方（順不同）

手塚 房夫 様（黒沢） 佐藤 恵巳 様（萩生） 齋藤 隆 様（長井市） 手塚 裕樹 様（萩生）  
 工藤 桃子 様（楡） 長岡 佳奈 様（萩生） 井上 由紀 様（中） 関 敏美 様（黒沢）  
 手塚 正樹 様（萩生） 高橋 勝俊 様（中） いいで福祉会 様  
 飯豊町身体障がい者福祉協会 様 その他、匿名希望 11 名

### ●施設へのボランティア慰問、物品寄贈等（順不同）

□物品寄贈 渡部 千津子 様（萩生）  
 山形県退職公務員連盟西置賜支部 様  
 飯豊町身体障がい者福祉協会 様 匿名希望 3 名  
 □ボランティア 白楯地区民生委員児童委員協議会の皆様



県退職公務員連盟西置賜支部 様からタオル寄贈

## information

### 参加者募集

#### 【参加者募集】

#### 入場無料 第3回 家族介護教室

在宅で高齢の方を介護しているご家族の方を対象に介護について学びながらお互いに情報交換をしてみませんか？

日時：10月5日(木) 13:30~15:00

場所：飯豊町健康福祉センター

内容：「お薬について」  
 ~処方箋、しっかり服用していますか？~

講師：山形県薬剤師会

参加費：無料

※参加希望の方は9月28日(木)までお電話にてお申込みください。

飯豊町社会福祉協議会 ☎0238-72-3353

### ほほえみカー 添乗 ボランティア 大募集!!

資格・経験不問  
明るく元気な方  
大歓迎

飯豊町  
在住者限定

★あなたのチカラを必要  
★としている人がいます



#### 添乗ボランティアってどんな活動をするの？

高齢や障がいを理由に、一人で乗降りが不安な方へサポートを行うボランティアを募集します。地域での助け合い活動に関心のある元気な方であれば年齢・経歴・資格は問いません。  
 ※添乗ボランティアは有償による助け合い活動となります。

- 期間 令和5年10月~令和6年3月（実証実験期間内）
- 内容 主に乗降時のサポート
- 場所 運行エリア内の往復（町内⇄長井市内）
- 報酬 活動回数に応じて
- 応募条件・飯豊町在住者（高校生以上）・心身共に健康の方  
 ・飯豊町移送添乗ボランティア連絡会への加入  
 ・万が一の事故に備えてボランティア保険への加入

詳細・お申し込み 飯豊町移送添乗ボランティア連絡会  
 （事務局 飯豊町社会福祉協議会）

 この広報誌は、皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています

社会福祉法人 飯豊町社会福祉協議会

☎0238-72-3353

FAX(0238)72-3532 〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字橋364-2



## 理事・監事

令和5年6月23日改選

任期 令和5年6月23日から令和7年4月以降に開催される定時評議員会終結時まで

**理事：**理事会における議決権の行使等を通じ、法人の業務執行の意思決定に参画する理事の定数は、「社会福祉事業の経営に関する識見を有する者」5名以上6名以内、「町社協が行う事業の区域における福祉に関する実情に通じている者」4名以上5名以内の合計9名以上11名以内で選任されております。

**監事：**理事の職務執行の状況及び法人の財産の状況について監査を行う監事は、2名のうち1名は「社会福祉事業について識見を有する者」、もう1名は「財務管理について識見を有する者」が選任されております。



理事  
岡 敏美

事業区域における福祉に関する実情に通じている者



理事  
高橋 礼子

社会福祉事業の経営に識見を有する者



常務理事  
伊藤 満世子

社会福祉事業の経営に識見を有する者



副会長  
伊藤 佐市

事業区域における福祉に関する実情に通じている者



副会長  
鈴木 廣志

社会福祉事業の経営に識見を有する者



会長  
高橋 弘之

社会福祉事業の経営に識見を有する者



監事  
舟山 直志

社会福祉事業について識見を有する者



監事  
須貝 周一

財務管理について識見を有する者



理事  
鈴木 るみ

事業区域における福祉に関する実情に通じている者



理事  
鈴木 好洋

事業区域における福祉に関する実情に通じている者



理事  
菅野 誠一

社会福祉事業の経営に識見を有する者



理事  
片桐 天山

事業区域における福祉に関する実情に通じている者

◆事務局  
事務局次長(兼)事業連携推進員  
飯澤 成三(総合福祉管理室長)  
(総合福祉管理室)  
室長 國分 恵美(総合福祉管理主査)

◆事務局  
(総合福祉管理室)  
主事 小山 帆夏



### 職員人事異動のお知らせ

【新規採用】(4月1日付け)



寒河江 秀憲

住民福祉活動の専任者又はその代表者並びに学識経験者

令和5年7月27日に評議員選任解任委員会が開催され評議員1名の選任が行われました

### 新評議員の紹介

このまちで生きる人々が  
安心して暮らし続けられる  
地域づくりを目指して



## 会長就任のあいさつ



社会福祉法人  
飯豊町社会福祉協議会  
会長 高橋 弘之

去る六月二十三日付で飯豊町社会福祉協議会の会長を仰せつかりました副町長の高橋弘之でございます。伊藤榮造前会長の後任として、その責任の重さを噛みしめながら、本町の地域福祉の推進に向けて精励してまいりますので、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。さて、昨今の福祉を取り巻く環境は、少子高齢化をはじめ、急速な人口減少、つながりの希薄化など、さまざまな分野にわたる課題が出てきております。さらに、最近では、物価高騰の影響により生活困窮の問題が深刻化しているほか、コロナ禍の自粛生活の後遺症として、高齢者の外出意欲の低下に伴う健康二次被害の問題が表面化しております。そういった、一つ一つの生活課題に対しては、これまで以上に住民の主体的な関わりのもとで、行政をはじめ、福祉関係機関・団体等が連携し、課題を抱える方が地域の一員として安心して暮らし続けられるよう「地域支え合いによる福祉」が強く求められております。

このため、本会では、福祉関係者の皆様の協力を得ながら、地域における助け合いの基盤づくりを進めるとともに、住民主体の地域づくりに向け、住民自らが自分事の問題としてとらえるための取り組みをより一層進めてまいります。介護サービスの事業展開については、現在、当協議会が抱える最も重要な課題となっております。赤字体質からの脱却を目指し、昨年度末に外部有識者や関係機関の協力を得て「介護事業経営検討委員会」を設置しました。今後の経営改善に向けた検討を重ねており、デイサービスの経営基盤の安定化を図るため、自立支援型へのリニューアルに向けて、現在準備を進めている段階にあります。利用者の「介護度改善」を目指す自立支援型のデイサービスは、利用者様一人ひとりの目標・目的を実現するために必要なプログラムを実践するもので、社協介護サービスの新しい魅力として、今後求められる介護の形を追求していきたいと考えております。人と人、人と社会がつながり、支え合いながら地域共生社会を実現していくためには、皆様方、一人ひとりの福祉への理解と協力が不可欠であります。町民誰もが心豊かに暮らせる地域社会を目指して、職員と共に一層尽力してまいりますので皆様のご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



## 令和5年度 事業計画の概要

重点目標

1. 法人内外の連携を強化し、地域共生社会の基盤づくりに貢献します。
2. フードバンクの強化、会食サービスの見直しなどにより「食」を通じた支え合い活動を重点的に取り組みます。
3. 社協の組織や取り組み等も含め、住民に広く「福祉を知ってもらうため」の情報発信機能の強化を図ります。
4. 介護事業経営検討委員会を設置し、社協ならではの介護サービスを継続的に提供していくための体制づくりと魅力ある施設経営に向けて方策を練ります。
5. 持続発展する法人経営を目指し、福祉人材の「確保」「育成」「定着」に努めます。

### 事業項目 (分野別)

個の安心を高める

- 1 心配ごと相談事業
- 2 生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援) 【受託】
- 3 生活困窮者を支援するためのフードサポート事業
- 4 福祉更生資金貸付事業・生活福祉資金貸付事業 【受託】
- 5 福祉サービス利用援助事業 【受託】
- 6 介護福祉移動支援事業 【受託】
- 7 地域介護予防事業・らくらく筋トレ教室事業 【受託】
- 8 安心生きがい訪問事業 【受託】
- 9 いのちのバトン設置普及事業 【受託】
- 10 デマンド交通事業
- 11 経済的支援を必要とする世帯への商品券進呈事業
- 12 単身高齢者を対象とした歳末見守り訪問事業
- 13 要保護標準保護認定児童救済支援事業
- 14 災害救済金交付事業
- 15 車椅子の貸出事業
- 16 生活事故防止に向けた啓発



在宅での介護を応援する

- 1 家族介護支援事業 (在宅介護者の集い開催) 【受託】
- 2 指定居宅介護支援事業 【介護保険】
- 3 介護予防ケアマネジメント (要支援者向け) 【受託】
- 4 訪問型サービス (要支援者向け) 【総合事業】
- 5 指定訪問介護事業 【介護保険】
- 6 訪問自費介護サービス事業 【保険外】
- 7 福祉有償運送サービス事業 【保険外】
- 8 指定居宅介護事業 【障害福祉】
- 9 指定地域密着型通所介護事業 【介護保険】
- 10 通所型サービス (要支援者向け) 【総合事業】
- 11 緩和した基準による通所サービス(通所型サービスA) 【受託】
- 12 指定認知症対応型通所介護・指定認知症対応型介護予防通所介護事業 【介護保険】
- 13 日中一時支援事業 【受託】
- 14 通所介護事業所が提供する宿泊サービス事業 【保険外】

支え愛を広める

- 1 第2次地域福祉活動計画の推進
- 2 生活支援体制整備事業(地域支え合い推進員配置) 【受託】
- 3 単身高齢者のための会食サービス事業
- 4 ふれあいグラウンドゴルフ大会開催事業
- 5 小地域見守り活動支援事業
- 6 ふれあい・いざいサロン活動育成支援事業
- 7 おしどり金婚さん記念品贈呈事業
- 8 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- 9 社会的なつながりが弱い若者等への参加支援
- 10 中学校同窓会支援事業
- 11 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動



支え手・担い手を育てる

- 1 ボランティア・地域福祉を担う人の活動支援事業
- 2 災害ボランティア活動の支援体制構築事業
- 3 青少年ボランティア育成・福祉学習の推進
- 4 ボランティアによる福祉年賀状作成事業
- 5 地域福祉を担う人材育成事業
- 6 福祉の仕事に関する情報支援
- 7 福祉の心推進事業(祖父母への絵手紙コンテスト)
- 8 レクリエーション用具の貸出事業



信頼性の高い組織を作る

- 1 社協広報「しあわせ」発行・ホームページ更新
- 2 SNSを活用した情報発信
- 3 介護事業における経営改善の取り組み
- 4 福祉関係団体の育成支援
- 5 寄付文化の創造
- 6 職員の人材育成・介護人材の確保促進
- 7 福祉サービスに関する苦情対応
- 8 業務継続計画の策定
- 9 経営組織の管理体制強化
- 10 事業運営の透明性向上
- 11 地域における公益的な取組の推進

## 飯豊町社会福祉協議会職員体制 (令和5年7月1日現在)

### 部門(室)ごとの主な業務と職員配置状況

職員数 46名 (事務局職員9名・施設職員37名) 【正規】20名 【非正規】26名  
 法系 常勤職員(臨時・再雇用を含む) 氏名掲載/室長以上の役職は顔写真 電子 嘱託職員 常勤臨時職員 再雇用職員

#### 法人事務局

##### 総合福祉管理室 (正規2名/非正規5名)



事務局長  
(兼) 会計責任者  
伊藤 勝昭



事務局次長  
(兼) 事業連携推進員  
飯澤 成三



室長  
國分 恵美

(併) 福祉総合相談窓口 (生活困窮者自立相談支援機関)  
(併) ほほえみカー予約センター

主事 小山 帆夏  
地域支え合い推進員(兼)事務員 山口 陽子  
事務員(兼)オペレーター 新野 友美

他 短時間勤務 (事務員等 3名)

法人運営管理・広報企画・地域福祉活動計画・福祉資金貸付・ボランティア及び福祉教育・支えあいの仕組みづくり・フードバンク・共同募金・福祉サービス利用援助事業・生活困窮者支援・福祉団体育成・会費・各料金収納 等

#### 在宅複合型老人福祉施設「福祉の里めざみ」



施設長  
川崎 美由紀

(併) 飯豊町らくらく筋トレ教室  
(併) 日中一時支援事業 (障害福祉サービス)  
(併) 通所型サービスA事業所 (介護予防・日常生活支援総合事業)

##### ふれあい介護支援室 (正規10名/非正規18名)



施設長補佐(兼)  
室長(介護職員)  
手塚 栄作

##### 日帰り介護センター 福祉の里めざみ



看護師長  
(看護職員・介護職員)  
船山 美穂子

主査(介護職員) 樋口 靖彦 介護職員兼介護予防運動指導員  
主査(栄養士・介護職員・介護予防運動指導員) 伊藤 美紀 坂本 美穂子  
主査(地域密着型通所介護事業所管理者・生活相談員) 渡部 妙英子 介護補助員  
主査(介護職員) 小谷部 利恵 看護職員兼介護職員  
ヘルパー(認知症対応型通所介護事業所管理者・生活相談員) 手塚 嵩史 山口 いづみ  
ヘルパー(生活相談員) 渋谷 美沙都 他 短時間勤務  
ヘルパー(生活相談員) 佐藤 光恵 (介護職員等 7名)  
ヘルパー(生活相談員) 片倉 霞 (調理職員 4名)  
(送迎員 4名)

介護保険指定地域密着型(介護予防) サービス事業/飯豊町介護予防/日常生活支援総合事業(通所型サービス) その他保険外(宿泊) サービス

##### 地域生活支援室 (正規6名/非正規2名)



施設長補佐(兼)  
室長(介護支援専門員)  
高橋 玲子

##### 在宅介護支援センター 福祉の里めざみ

主査(居宅介護支援事業所管理者・介護支援専門員) 渡部 寿子

介護支援専門員  
手塚 美穂

##### 訪問介護ステーション 福祉の里めざみ

主査(訪問介護事業所管理者・サービス提供責任者) 高橋 麻里子  
ヘルパー(訪問介護員) 鈴木 涼子  
ヘルパー(訪問介護員) 小浦 千春

訪問介護員  
青木 美沙

他 短時間勤務 (訪問介護員 1名)



## 令和4年度 事業の特徴及び決算概要

### トピックス (出来事・話題)

**1** 8月3日の大雨に伴い災害ボランティアセンターを立ち上げ被災者の支援にあたりました！

令和4年8月3日に発生した記録的な大雨により、町内でも家屋の崩壊や浸水、田畑への土砂侵入等、羽越水害以来の悲痛な事態となりました。町社協では、翌日から被害状況の確認を行い、8月5日に災害ボランティアセンターをはじめ立ち上げました。

9月15日の閉所に至るまでの間、延べ629名の方々が町内外から駆け付け、泥かきや家屋の清掃などの活動に尽力いただきました。また多くの企業、団体の皆様のご協力によって、被災されたご家庭の復旧復興における初期段階のサポートを集中的に実施することが出来ました。



**2** 短期入所生活介護(ショートステイ)を6月に廃止しデイサービスの機能充実を図りました！

ショートステイを令和4年6月をもって廃止し、7月から、デイサービスの日曜営業と宿泊サービスの受け入れがスタートしました。また、イベントや食事メニューのリニューアルを行い、コロナに負けない魅力づくりを進めてきました。社協のデイサービスとして、他の事業所にはない特徴づくりや福祉の里めざましならではのサービスを確立していくための取り組みも令和5年3月より開始しています。

**3** コロナ禍を受け「在宅高齢者の日常生活に関する実態調査」に取り組みました！

コロナ後における在宅高齢者の住まい、食事、入浴等の衣食住をはじめ、家事、外出等の状況、日常的楽しみ、福祉サービスの情報に関する満足度など、高齢者の日常生活全般の意識を把握し、今後の高齢者に関する福祉施策及び活動の推進に資することを目的とした調査研究を行いました。災害ボランティアセンターの対応により当初の予定より遅れての着手となりましたが、何とか年度内に集計を終えることが出来ました。

皆様の物心両面にわたるご支援とご協力誠にありがとうございました!!

### 会計概要

法人単位貸借対照表の要旨  
(令和5年3月31日現在)

科目	金額 (単位:円)
資産	
流動資産	76,787,518
固定資産	403,009,262
合計	479,796,780
負債及び純資産	
流動負債	15,960,750
固定負債	70,755,161
純資産	393,080,869
基本金	100,000
基金	113,095,813
国庫補助金等特別積立金	207,910,007
その他の積立金	1,560,034
次期繰越活動収支差額	70,415,015
(うち当期活動収支差額)	-30,167,806
合計	479,796,780

法人単位事業活動計算書の要旨  
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

科目	金額 (単位:円)
会費収益	3,439,000
寄付金収益	891,034
経常経費補助金収益	66,279,066
受託金収益	9,381,014
事業収益	3,960,882
介護保険事業収益	132,206,163
障害福祉サービス等事業収益	5,717,578
その他の収益	1,458,775
サービス活動外収益	722,160
特別収益	7,046,000
収益合計	231,101,672
人件費	160,261,839
事業費	32,145,200
事務費	47,881,673
共同募金配分金事業費	3,221,399
助成金費用	148,525
負担金費用	39,000
基金組入額	7,052,781
減価償却費	18,437,510
国庫補助金等特別積立金取崩額	-15,588,897
その他の費用 (徴収不能額等)	624,448
サービス活動外費用	0
特別費用	7,046,000
費用合計	261,269,478
当期活動増減差額	-30,167,806

法人単位資金収支計算書の要旨  
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

収入	支出		
事業活動	223,810,223	245,519,761	
施設整備等	7,046,000	8,987,340	
その他	38,367,763	13,147,631	
合計	269,223,986	267,654,732	
当期活動収支差額合計		1,569,254	
前期末支払資金残高	66,899,095	当期末支払資金残高	68,468,349

※事業報告および決算の詳細は、本会ホームページからご覧いただけます。

## 令和5年度 収支予算の概要

### 【収入の部】

#### 1.事業活動による収入

単位:千円

科目	予算額	主な内容
会費収入	3,426	住民会費(1世帯1,700円)、賛助会費(関係者、関係団体等)
寄付金収入	100	指定寄付金
経常経費補助金収入	66,398	運営費補助金、冷温水発生機分解整備事業補助金、デマンド交通事業補助金、共同募金配分金(一般募金及び歳末たすけあい配分)
受託金収入	8,507	生活困窮者自立支援事業受託金、介護福祉移動支援事業受託金、福祉サービス利用援助事業受託金、生活福祉資金貸付事業受託金等
貸付事業収入	1,000	福祉更生資金償還金
事業収入	4,211	食費サービス利用料、デマンド交通事業利用料、しあわせ自費サービス利用料、福祉有償運送利用料、広告料収入等
介護保険事業収入	124,373	居宅介護料(介護報酬、利用者負担金)、地域密着型介護料(介護報酬、利用者負担金)、居宅介護支援介護料、介護予防・日常生活支援総合事業、利用者食費・居住費、その他事業受託金等
障害福祉サービス等事業収入	5,273	自立支援給付費収入、日中一時支援事業受託事業収入等
受取利息配当金収入	15	各基金等預金利息
その他の収入	210	雑収入
合計	213,513	

#### 2.施設整備等収入

科目	予算額	主な内容
施設整備収入	0	

#### 3.その他の活動収入

科目	予算額	主な内容
その他の活動収入	82,353	基金積立資産取崩収入、退職給付引当繰入金収入、繰入金収入等

【収入合計 (1+2+3)】 295,866 千円

### 【支出の部】

#### 1.事業活動による支出

単位:千円

社会福祉事業区分	予算額
社会福祉拠点	43,361
法人運営事業	34,530
共同募金配分金事業	3,369
福祉サービス利用援助事業	820
福祉更生資金貸付事業	1,000
基金運営事業	0
介護福祉移動支援事業	3,642
介護拠点	164,678
高齢者介護予防事業	8,899
居宅介護支援事業	19,047
訪問介護事業	25,009
通所介護事業	107,619
生活支援体制整備事業	4,104

公益事業区分	予算額
困窮者支援拠点	2,056
自立相談支援事業	2,056
収益事業区分	予算額
デマンド交通拠点	27,592
デマンド交通事業	27,592
合計	237,687

#### 2.施設整備等支出

施設整備等支出	678
---------	-----

#### 3.その他の活動支出

その他の活動支出	57,351
----------	--------

#### 4.予備費支出

予備費支出	150
-------	-----

【支出合計 (1+2+3+4)】 295,866 千円

【解決責任者】  
【受付担当者】  
【第三者委員】



渡部 順子  
(川内戸)  
77-2467



嘉藤 正憲  
(萩生)  
72-2014



鈴木 義一  
(高峰)  
75-2503

福祉サービス等を利用される皆様からの苦情に適切に対応するため、次の通り苦情相談窓口を整備しております。  
如遇内容に関する苦情やサービスの提供に関する申し立てがございましたら、苦情解決責任者を中心に解決、改善に努めてまいりますので、まずは受付担当者に相談ください。尚、直接職員に言い難い場合は、第三者委員にご相談ください。

福祉サービス苦情相談窓口



### 在宅高齢者の日常生活に関する調査結果のまとめ

本会では、新型コロナウイルス感染症の拡大による行動自粛を受け、在宅高齢者の衣食住をはじめ、家事、外出等の状況、更には、楽しみや福祉サービスの情報に関する満足度など、高齢者の日常生活全般に関する傾向を把握し、今後の高齢者福祉政策及び社協活動の推進に資することを目的とした調査を実施しました。  
本町における高齢者の暮らし向き、生活実態について集計結果をもとに特徴的な項目をピックアップしたいと思います。

【対象者】 町内の概ね70歳以上の男女  
【調査期間】 令和4年9月1日～令和5年1月31日  
【有効回収数】 293人（男性109人・女性182人・無回答2人）  
【調査方法】 面接聴取法又は座談会等での自記方式

#### 1 主観的健康状態



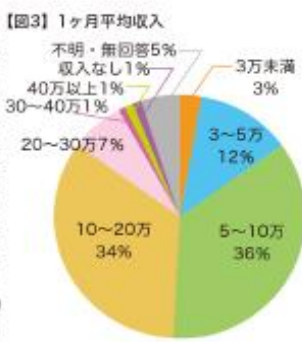
「健康である」の割合は、「60代」が65%、「70代」が60%、80代が46%と年齢が高くなるにつれて低くなっています。

#### 2 介護が必要になった際希望するサービス・生活



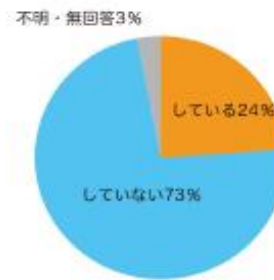
「軽度のうちは在宅、重度になったら施設」を選択する割合が最も高くなっています。  
性別で見ると、「在宅(自宅)での介護を希望」(男性16.5%・女性9.9%)する割合は女性より男性が高いことがわかります。年代別で見るとすべての年代で「在宅(自宅)での介護を希望」より「施設での介護を希望」が上回っており特に60歳代は施設への入所志向が高くなっています。

#### 3 1ヶ月あたりの平均収入



1ヶ月あたりの収入の平均は「5万円~10万円」(36.2%)の割合が最も高く、次いで、「10万円~20万円」(34.1%)、「3万円~5万円」(12.3%)の順となっており、平均収入額は推定で11万2千4百円となります。性別で見ると10万円未満の割合は、男性(33.0%)に対し、女性(61.0%)は高く、逆に、10万円以上の割合は、男性(64.1%)に対し、女性(32.4%)は低いことがわかります。

#### 5 現在収入のある仕事をしているか



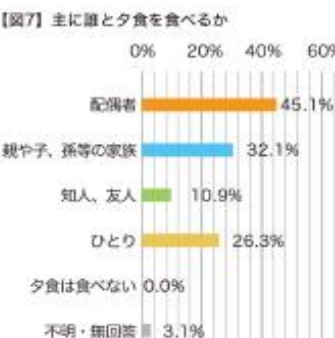
現在の収入を伴う仕事の有無をみると、「していない」(73.4%)の割合が最も高くなっています。性別で見ると、「している」割合は、女性(20.3%)に対し、男性(29.4%)は高いことがわかりました。

#### 4 経済的に日々の暮らしに困っているか



「困っている」(7.8%)、「少し困っている」(21.5%)を合わせた「困っている」割合は29.3%となり、「困っていない」(23.5%)、「あまり困っていない」(44.7%)を合わせた「困っていない」割合(68.2%)を大きく下回りました。全国調査との比較では、「少し困っている」を含めた「困っている」割合が、全国平均をやや下回り、全体のおよそ3割となっています。

#### 6 誰と夕食を食べるか



【図7】 主に誰と夕食を食べるか  
「ひとり」(26.3%)の割合は、農林水産省が実施した「一人で食べる頻度の調査(平成30年3月)」の結果とほぼ同じ傾向が見られます。

## 日本古来の生活文化を踏まえた 支え合いの地域づくり

内閣府の調査結果と比較し、本町の高齢者の主観的健康感が高い傾向がみられ、特に、健康への心がけとして「地域の活動に参加すること」を挙げる割合は高く特徴的でもあります。病院や診療所への受診は、月に1回のペースでの受診が多く、定期的に受診されている方が多いととらえられます。月1回、病態について主治医と話をすることで、重症化の予防、ひいては医療費の削減につながっているとも考えられます。

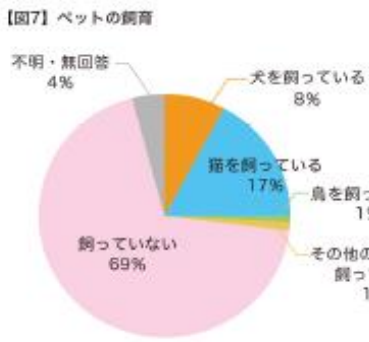
老後の備えとして、特に年齢層が低い女性が「個人年金」を掛けている割合が高いことも今回の調査でわかりました。将来必要とされる医療費や介護費などの支出が老後の生活不安を高める要因の一つとなっています。公的年金だけで家計をすべて支えるには十分ではなくなる傾向にあるとすれば、年金を補足する収入を得るための行動を起こす高齢者が、今後増えていくのではと考えさせられる結果となりました。その一つとして、就業が高齢者の生活を豊かにすることに繋がるためには、高齢者にとっての労働環境の改善が重要施策になっていくことは言うまでもありません。

「孤食」の割合は男性に対し女性が高く、年代層が高くなるにつれて上がっていくことが特徴となっています。同居者がいても一人で食べるという方もおり、この問題は子供にだけ生じているのではないことを課題として受け止めることができた。

スマートフォンを持つ60代は全体の60%、高齢者のコミュニケーションツールとしてSNSの利用も高まることが予想されます。その一方で、今後、普及が進んでも「使えない人」「使いたくない人」「買えない人」への支援も考えつつ、人生百年時代に、豊かに歳を重ねるためのオンラインの活用、福祉分野も積極的に取り組んでいくことが求められています。

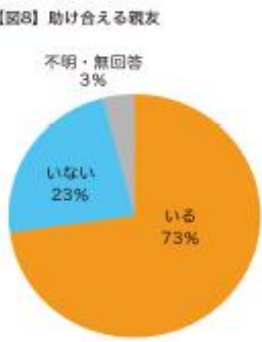
最後に、飯豊町の高齢者にとって隣人とはできるだけ良好な関係を築きたいという思いが本調査から強く感じ取ることができました。二〇二五年までに構築を目指す「地域包括ケアシステム」は、高齢者自身による自助、近隣の互助の役割に注目されており、日本古来の生活文化を踏まえた支え合いの地域づくりに、今後いっそう期待が持たれます。

#### 7 ペットを飼っているか



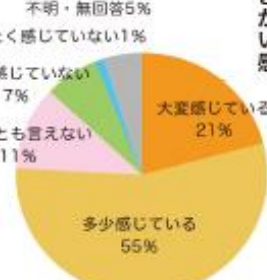
「猫を飼っている」(17.1%)が最も多く、「犬を飼っている」(7.5%)を大きく上回りました。全国の調査との比較では、本町の特徴として「猫を飼っている」割合が高いことがわかりました。

#### 8 助け合える親しい友人の有無



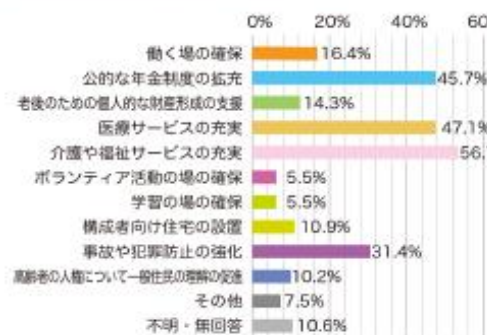
単身世帯に比べ、「二世帯」「三世帯同居は親しい友人がいる」割合がやや高くなっています。

#### 9 生きがい感



「性別で見ると「感じていない」(男性11.0%・女性5.4%)は、男性が女性を上回っています。年代別で見ると70歳代は「感じていない」割合が最も高く、60歳代は「感じていない」割合が他の年代を上回っていることがわかりました。

#### 10 大切なと思う高齢者施策・支援



高齢者に対する政策や支援で大切なと思うものは「介護や福祉サービスの充実」(56.7%)が最も高く、次いで、「医療サービスの充実」(47.1%)、「公的な年金制度の拡充」(45.7%)が続き、



**東北運輸局指定民間車検場**

各種自動車販売・一般整備・車検・板金塗装  
スズキ副代理店 東京海上日動火災保険代理店

# (有)木村自動車

飯豊町橋4504-2  
TEL 72-2160 (代)

自然に優しく 未来を創造

総合建設業

## 樋口建設株式会社

代表取締役 樋口 哲大

〒999-0602 山形県西置賜郡飯豊町大字秋生789  
TEL 0238-72-2077  
FAX 0238-72-2183

～人命保護を技術にこめて～

- ・自動火災報知設備・設計・施工・保守管理
- ・消防用設備設計・施工・保守管理
- ・消火器・各消防用品販売

## 株式会社 佐藤防災

〒992-0011  
米沢市中田町875-2  
電話:0238(37)5823  
FAX:0238(37)5825



「お客様を大切に」  
細やかなサービスと思いやりのところで



文具・家電・OA機器の総合商社

## ソック株式会社

本店 〒993-0084 長井市栄町10番1号  
TEL:0238-84-2507 FAX:0238-84-2640  
支店 〒990-0831 山形市富の中1丁目1番14号  
TEL:023-643-6331 FAX:023-643-6332  
URL: <http://www.soc-co.jp>

快適な環境を創る

## 遠藤設備建設株式会社

山形市穂積84-1  
電話(023)641-4561 FAX(023)641-5697

皆様からのご予約を心よりお待ちしております

住居・宴会  
四季彩 魚豊味

飯豊町秋生 TEL72-2109

笑顔のある暮らしをサポートします!

- 福祉用具レンタル/販売用品
- 注文住宅企画・設計施工
- 住宅改修・リフォーム

株式会社 ウェルランド Bio

TEL 0238-84-7630 TEL 0238-87-0350  
〒993-0082 山形県長井市舟場9番18号  
URL <http://www.welland-k.com>

株式会社鈴木建築設計事務所  
Suzuki Architectural Design Office

代表取締役社長 鈴木 謙

〒990-0055 山形市相生町7-55 ☎023-623-1778 ☎023-623-1779

「応援します!! 感動の旅。」



株式会社 トラベル企画  
TRAVEL PLANNING CO., LTD.

〒992-0012 山形県米沢市金池2丁目2番8号  
TEL.0238-22-4891 FAX.0238-22-4894  
HP: <http://ee-travel.jp/> HPはコチラ▶

社会福祉法人 飯豊町社会福祉協議会  
広報「しあわせ」(年2回 9月/2月発行予定)

## 広告掲載の募集について

社会福祉協議会では飯豊町の福祉事業を応援していただける企業様を募集しております。  
広告掲載についてご検討いただける場合は、事務局にお気軽にお問い合わせください。

飯豊町社会福祉協議会 法人事務局  
☎0238-72-3353  
iideshakyo@poem.ocn.ne.jp

## 飯豊町の在宅介護を支える 福祉の里めざみ



### 誇りをもって「生きる」をサポートします

#### 「毎日楽しく自分らしく生きる」

▶当サービスでは楽しみながら継続できる活動の提供に努めています。

#### 「個々に応じて生活の基本を整える」

▶当サービスでは入浴サービスにおいてご利用者一人ひとりに対し、ゆったりと癒やされる時間の提供に努めています。

#### 「運動機能を維持して意欲を保つ」

▶当サービスでは機能訓練指導員の指導のもと体力だけでなく生活意欲の向上を目指しています。



今秋リニューアル

### 「お世話する」から「自立支援」へ新しい介護への挑戦!!

ご利用者様の人生がより豊かなものになるため!「介護度改善」を目指す自立支援型のサービスに!



自立支援型サービスでは、「やりたいこと」「いきたいところ」といったご利用者様一人ひとりの目標・目的を実現するために必要なプログラムを実践していきます。

そして、ご本人だけでなく、ご家族様やケアマネジャーにもご協力いただきながら自宅での生活の中にある改善点を見つけ出し、サポートしていくことで「介護度の改善」=「自宅での介護負担軽減」という部分を視野に入れた自立支援介護に取り組んでいきます。

お問い合わせ先 〒999-0604 西置賜郡飯豊町大字橋3642番地 在宅複合型老人福祉施設内  
日帰り介護センター 福祉の里めざみ ☎ 0238(86)-2237